

工 事 名 ： 桐原地区ほか特環下水道築造 7－8 号工事

工事場所：安佐北区可部町大字桐原ほか

積算参考資料

（注）

（この資料は、入札参加者の的確な見積りに資するために、発注者が用いた積算資料を参考として提示するもので、請負契約上拘束力を生じるものではなく、誤謬または契約後の条件変化による場合を除き、契約上の変更対象となりません。）

広島市下水道局施設部管路課

積算参考資料

（この資料は、入札参加者の的確な見積りに資するために、発注者が用いた積算資料を参考として提示するもので、請負契約上拘束力を生じるものではなく、誤謬または契約後の条件変化による場合を除き、契約上の変更対象となりません。）

提 示 項 目	提 示 事 項						
週休2日関係	「設計業務委託等技術者単価」は労務費の補正対象としない。						
見積単価	<p>見積単価については、別添「見積単価一覧表」のとおり。単価は週休2日工事の補正がかかる前の単価である。</p> <p>「見積単価一覧表」の資源区分『労務費』は週休2日工事の補正がかかる単価である。それ以外の資源区分については、週休2日工事の補正がかからない単価である。</p>						
モルタル練（1：2）の施工単価について	<p>以下の施工単価については、「モルタル練（1：2）」を使用している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モルタル上塗工（配合 1:2） <p>「モルタル練（1：2）」については、土木工事標準積算基準書（令和4年8月）第Ⅱ編 第4章 1）コンクリート工の「4-2 モルタル練（1：2）」を適用する。</p> <p>なお、標準単価及び積算単価等の適用については、以下のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">項目</th><th>適用</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>標準単価等</td><td> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度施工パッケージ型積算方式標準単価表 広島市 ・代表材料規格等の基準単価作成方法について（令和4年度8月適用分） </td></tr> <tr> <td>積算単価</td><td> <ul style="list-style-type: none"> ・該当する積算地区・積算年月 </td></tr> </tbody> </table>	項目	適用	標準単価等	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度施工パッケージ型積算方式標準単価表 広島市 ・代表材料規格等の基準単価作成方法について（令和4年度8月適用分） 	積算単価	<ul style="list-style-type: none"> ・該当する積算地区・積算年月
項目	適用						
標準単価等	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度施工パッケージ型積算方式標準単価表 広島市 ・代表材料規格等の基準単価作成方法について（令和4年度8月適用分） 						
積算単価	<ul style="list-style-type: none"> ・該当する積算地区・積算年月 						
事業損失防止施設費	<p>調査費は技術経費・諸経費を含めたものを計上し、共通仮設費（率分）・現場管理費・一般管理費の対象としない。</p> <p>ただし、事業損失防止施設の設置、撤去、維持管理費は、共通仮設費（率分）・現場管理費・一般管理費の対象とする。</p>						

施工箇所が点在する工事の積算について

本工事は、施工箇所が点在する工事として、以下の方法で積算を行っている。

- (1) 間接工事費（共通仮設費及び現場管理費）については、下表の地区ごとに算出した間接工事費を合計した金額としている。
- (2) 共通仮設費率及び現場管理費率の補正（施工地域等）については、地区毎に算出している。
- (3) 一般管理費等については、工事全体で算出している。

地区名	施工箇所名
桐原地区	安佐北区可部町大字桐原
小河原地区	安佐北区小河原町

完全週休2日（土日）に係る積算について

本工事は、週単位（7日ごと）で振替日の設定を行う「完全週休2日（土日）」であるため、以下の方法で積算を行っている。

「広島市週休2日工事等試行要領（土木工事）」により当初設計において、工事着手日から起算したすべての週単位で2休以上確保した場合の補正係数を乗じている。

なお、補正係数については以下のとおりとする。

【労務費：1.02】（設計業務委託等技術者単価は除く）

【共通仮設費率：1.02】

【現場管理費率：1.03】

市場単価（港湾工事は除く）

試行要領の別表1、2参照

土木工事標準単価

試行要領の別表3参照

※ 「完全週休2日（土日）」に満たなかった場合、現場閉所状況に応じ、補正係数を減じた変更を行う。

「完全週休2日交替制」の実施を希望する場合、契約締結後7日以内に、「完全週休2日交替制」の実施を希望する旨を発注者に書面で提出すること。

受理されれば、「広島市週休2日工事等試行要領（土木工事）」により「完全週休2日交替制」の補正係数により変更を行う。

なお、週単位の「完全週休2日交替制」補正係数については以下のとおりとする。

【労務費：1.02】（設計業務委託等技術者単価は除く）

【現場管理費率：1.03】

市場単価（港湾工事は除く）

試行要領の別表1、2参照

土木工事標準単価

試行要領の別表3参照

※ 「完全週休2日交替制」に満たなかった場合、休日の取得状況に応じ、補正係数を減じた変更を行う。

見 積 単 価 一 覧 表 [桐原工区]

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
TA0001	硬質塩化ビニル管（ゴム輪受口曲管） φ 150 5° 5/8	個	R0711	6,858	材料単価	全間接費の 対象	見積
TA0002	硬質塩化ビニル管（ゴム輪受口曲管） φ 150 11° 1/4	個	R0711	6,858	材料単価	全間接費の 対象	見積
TA0003	硬質塩化ビニル管（ゴム輪受口曲管） φ 150 22° 1/2	個	R0711	7,358	材料単価	全間接費の 対象	見積
TA0005	異径ソケット φ 150-100	個	R0711	2,160	材料単価	全間接費の 対象	見積
TA0010	コンクリート夜間打設基礎料金	回	R0711	120,000	その他施 工単価等	全間接費の 対象	組合単価
TA0101	下水道用ポリエチレン管（保護層付） φ 150 直管（5.0m）	本	R0711	54,860	材料単価	全間接費の 対象	見積
TA0102	下水道用ポリエチレン管（保護層付） φ 150 カラー	個	R0711	37,950	材料単価	全間接費の 対象	見積
TA0103	下水道用ポリエチレン管（保護層付） φ 150 45° 曲管	個	R0711	104,830	材料単価	全間接費の 対象	見積
TA0104	下水道用ポリエチレン管 φ 150 プレーンエンド直管（5.0m）	本	R0711	43,700	材料単価	全間接費の 対象	見積
TA0105	下水道用ポリエチレン管 φ 150 カラー	個	R0711	26,620	材料単価	全間接費の 対象	見積
TA0106	下水道用ポリエチレン管 φ 150 45° 曲管	個	R0711	42,020	材料単価	全間接費の 対象	見積
TA0107	支持金具 ステンL型ブラケット	個	R0711	26,800	材料単価	全間接費の 対象	見積
TA0108	支持金具 ステンUバンド	個	R0711	9,400	材料単価	全間接費の 対象	見積
TA0109	支持金具 ステンアンカーボルト	個	R0711	1,360	材料単価	全間接費の 対象	見積
TA0110	支持金具 ステン管台	個	R0711	12,000	材料単価	全間接費の 対象	見積
TA0111	交換継手 φ 150	個	R0711	75,950	材料単価	全間接費の 対象	見積

見 積 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
TA0011	事前調査費（経費込） 内訳：条件明示参照	式	R0711	3,401,000	その他施 工単価等	全間接費対 象外	